

国語科年間学習計画（2 学年）

教材「国語 2」（光村図書）

担当教諭：菅原 智広

学期	月	単元・題材名	学習活動
一学期	4	見えないだけ アイスプラネット	●詩の特徴を生かして朗読する。 ●登場人物の言動に着目して、人物の関係や心情の変化を捉える。
	5	枕草子 要点を整理して聞き取る 熟語の構成	●四季に対するものの見方や感じ方に触れ、自分が感じる四季の趣と比べる。 ●必要な情報のメモを取り、聞き取ったことを説明する。 ●熟語の構成の種類について理解する。
	6	生物が記録する科学 —バイオギロングの可能性 魅力的な提案をしよう メディアと上手に付き合うために	●文章の構成や事実と考への示し方に着目して、説明の仕方の特徴を捉える。 ●資料や機器などを効果的に活用し、わかりやすい説明をする。 ●さまざまなメディアの特徴を知り、適切な情報を選んで活用する。
	7	類義語・対義語・多義語新しい短歌 のために 短歌を味わう 言葉を比べよう 言葉の力 単語をどう分ける？	●類義語・対義語・多義語について理解する。 ●筆者のものの見方や表現の仕方などを読み味わい、短歌の世界に親しむ。 ●情景や作者の思いを想像しながら朗読する。 ●言葉の微妙な違いについて考える。 ●筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 ●自立語について、分類の観点や各品詞の性質などを理解する。
	8・ 9	方言と共通語 読書生活を豊かに 盆土産 字のないはがき	●秋保にある民話に触れ、方言の「よさ」を味わう。文化発表会で発表する。 ●名作を味わう。 ●構成や登場人物の描写に着目して、人柄や心情を読み取る。 ●人物の言動の意味を考え、人柄や心情を捉え、自分の考えを持つ。
	10	多様な方法で情報を集めよう  敬語 気持ちを込めて書こう	●職場体験との関連を図り、職業について多様な方法で情報を集めながら考えをまとめる。 ●敬語の働きや種類を理解し、生活につなげる。 ●手紙の基本的な書き方を知り、職場体験のお礼状を書く。
二学期	10	モアイは語る—地球の未来敬語 同じ音訓をもつ漢字	●文章の構成や論の展開に着目し、筆者の主張を捉え、自分の考えを持つ。 ●同音異義語の使い分けについて考える。
	11	平家物語 扇の的—「平家物語」から  仁和寺にある法師 漢詩の風景 君は「最後の晩餐」を知っているか	●古典の文章を朗読して、その独特のリズムに慣れる。 ●登場人物の心情を想像しながら読み、描かれたものの見方や考え方に触れる。 ●登場人物の行動に着目し、作者のものの見方や考え方に触れる。 ●漢詩特有の形式や押韻の規則を捉え、当時の情景や昔の人の心情に触れる。 ●語句や表現の工夫に着目して、筆者のものの見方や考え方を読み取る。
	12	話し合って考えを広めよう 書写	●相手の意見や考えを尊重し、発言を比較・検討しながら考えを広げる。 ●漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して書く。
	1	根拠を明確にして書こう 落葉松 走る。走らない。走ろうよ。	●自分の意見と根拠となるデータを明確にして、文章構成を工夫して書く。 ●表現の仕方に着目して朗読する。 ●動詞・形容詞・形容動詞の語形変化の規則性を理解する。
	2	走れメロス 一字違いで大違い 表現の仕方を工夫して書こう 方言と共通語	●描写や会話に着目して人物像の変化を捉え、作品を読み味わう。 ●助詞の働きについて理解する。 ●場面の様子や人物の気持ちが効果的に伝わるように描写を工夫して書く。 ●方言と共通語のそれぞれの役割や特徴について考える。
	3	科学はあなたの中にある 送り仮名 一年間の学びを振り返ろう 鍵	●事例と筆者の主張との関係を考えて、内容を読み深める。 ●送り仮名の付け方の主な原則と例外について理解する。 ●自分の考えの要点を簡潔に説明する。 ●言葉の意味を考え、詩に込められた思いを捉える。

評価の観点と評価の場面

評価の観点	評価の場面
関心・意欲・態度	授業の様子、提出物、朝学習、学習後の感想
話すこと・聞くこと	授業の様子、ノート、プリント、定期考査
書くこと	授業の様子、ノート、プリント、定期考査
読むこと	授業の様子、ノート、プリント、定期考査
言語に関する知識	授業の様子、ノート、プリント、定期考査、漢字テスト、書写、朝学習